女性対象 連続セミナー

NOひとりぼっち！防災まちづくり

私たちができること

Gender and Disaster Risk Reduction

1 R3.2月6日（土）第3研修室 13：00－16：00

男女共同参画×防災

～その時、被災地で何が起きたのか～

講師　池田恵子さん（静岡大学教育学部教授）

被災地では、性別や立場によって被災の状況が違いました。どんな問題が起きていたのかを学びます。

2 2月20日（土）第1研修室 13：00－16：00

地域づくり×防災

～いつかではなく、今やれること～

講師　柳原志保さん（歌うママ防災士）

啓発活動や災害時に役立つスキルを学びます。

3 2月28日（日）第4研修室 13：00－16：00

誰ひとり取り残さないための防災プログラムを企画しよう！

講師　古賀桃子さん（特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター理事長）

地域の実情やニーズに合った「NOひとりぼっち！」プログラム作りに挑戦します。

個人からも！団体からも！ 参加者募集！ 参加無料

対　象：①地域で防災活動をされている女性や防災に関心のある女性。

②原則、全講座(3回)参加できる方

会　場：アバンセ4階　研修室

定　員：20名程度（事前申し込み・先着順）

申　込：右の二次元コードの申込フォーム、または裏面の申込書の必要事項を申込先にお伝えください。

一時保育：無料、若干名（生後6か月から就学前まで）
※1/26（火）までにお問合せください。

全講座（3回）に参加された方に、修了証を交付します。

⇒　詳細は、裏面をご覧ください　⇒

主催　佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)

佐賀県立男女共同参画センターの事業は、佐賀県からの委託を受けて公益財団法人佐賀県女性と生涯学習財団が実施します。

アバンセからのお知らせ

●開館時間:火～土　8:30～22:00／日　8:30～17:00　●休館日:毎週月曜日、12/29～1/3

●アバンセの研修室やホール等、有料施設の予約状況は、右の2次元コードから検索できます。

Gender and Disaster Risk Reduction

Disaster Risk Reduction

佐賀県でも毎年のように起きる災害。もし、あなたのまちで災害が起きたら？もし、あなたや大切な人が、困難に直面したら？
まちには、性別や年齢、乳幼児や乳幼児を育てる家族、介護が必要な人やケア役割を担う人、外国語を母語とする人や文化・宗教上の配慮が必要な人、単身世帯やひとり親世帯など、多様な人々が生活しています。これまでの災害では、性別や立場によって、被災の状況が異なっていたことが報告されています。
この講座では、過去の災害から学び、誰ひとり取り残さない安全・安心な災害に強いまちをつくるために、私たち一人ひとりができることを考えていきます。「NO　ひとりぼっち！」

令和2年度男女共同参画の視点を取り入れた防災リーダー養成講座

NOひとりぼっち！防災まちづくり

～私たちができること～

【第1回】講師　池田　恵子（いけだ　けいこ）さん（静岡大学教育学部教授／同防災総合センター兼任教員）
（減災と男女共同参画研修推進センター共同代表）

富山県生まれ。青年海外協力隊などを経て2000年より静岡大学教員。東日本大震災後、日本で初の災害時における女性と子どもに対する性暴力の調査に参加。「性別や多様な人々の視点からの地域の防災体制作り」「防災・復興とジェンダー」などについて調査、研究を行う。静岡県「静岡県避難所運営マニュアル」改訂検討委員会委員（2017年）、佐賀県「男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営マニュアル作成委員会」アドバイザー(2019年）、主なメディア出演・監修： NHK総合「＜証言記録・東日本大震災＞埋もれた声・２５年の真実～災害時の性暴力～」（2020.3)、佐賀県「男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営の手引き」(2020.3）など

【第2回】講師　柳原　志保（やなぎはら　しほ）さん（歌うママ防災士）

宮城県生まれ。東日本大震災を経験し、自宅が大規模半壊、2週間の避難所生活を経験。2012年 熊本県和水町へ移住し総務省が薦める和水町地域おこし協力隊として3年間活動。その傍ら、2014年に防災士の資格を取得し、男女共同参画視点での防災啓発活動を行う。2016年 熊本地震、2020年7月豪雨を経験。様々な大災害の経験と、男女共同参画の視点で自分事にさせる伝え方が共感を呼び、講演、イベント、メディアなど様々な入口から多世代への啓発を行う。復興ソング『花は咲く』を歌うことから「歌うママ防災士」として活動。主なメディア出演・監修：NHK総合「ごごナマ：阪神淡路大震災25年2時間SP」(2020.1)、小学館『女性セブン』「大地震発生！運命の選択」シリーズ監修(2020.6~)など

【第3回】講師　古賀　桃子（こが　ももこ）さん（特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター理事長）

福岡市生まれ。学生時分まちづくりNPOを経て、2002年に現組織を設立。［草の根から、社会を描く。］を合言葉に、企業・行政・公民館・社会福祉協議会・児童館等の橋渡しや伴走支援を通じた、地域づくり・社会づくりの黒子に注力。日本ＮＰＯセンター理事、福岡県社会教育委員、文科省「学びを通じた地域づくりの推進に関する調査研究協力者会議」、福岡市「共創による地域づくりアドバイザー」、福岡女学院大学非常勤講師等を歴任。「泡盛新聞」九州局長・「泡盛検定協会」会長として、沖縄県の産業振興に向けた県産品PRボランティアにも注力中。また、2017年度から3ヵ年にわたり、楽しさを全面に押し出した「ハッピー」な防災の取組を推進するために、動員型ではない多様なアプローチでの防災・減災のプログラム開発に取り組んでいる。

参加申込書

※お申込み後、5日を経過しても参加の可否について連絡がない場合は、アバンセまでご連絡ください。
※お申込みの際に収集した個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

（ふりがな） 氏　名		お電話	
所属団体(グループ)がある場合 名称・主な活動		メールアドレス	
ご住所 （交流会のご案内・一時保育の書類等をお送りします。）	〒		
一時保育(1/26〆) （生後6か月から就学前まで）	□ 不要 □ 申込（右欄も記入）	お子さんの名前（ふりがな）・年齢 （　　歳　　か月）	お子さんの名前（ふりがな）・年齢 （　　歳　　か月）

①「参加動機」や②「災害にあった経験の有無・いつ・どこで」③「災害を支援した経験の有無・いつ・どこで」④「防災の経験（自宅内でもOK)の有無・どんな」などを教えてください。（書き方の例：①団体の活動の参考にしたい②無③有・佐賀豪雨・大町④家具の固定、非常持ち出し袋の準備など）

【申込先・問い合わせ先】
佐賀県立男女共同参画センター（アバンセ）
ＴＥＬ　0952-26-0011　ＦＡＸ　0952-25-5591
E-mail　danjo@avance.or.jp　URL　http://www.avance.or.jp
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11

★受講されるみなさまへのお願い★
新型コロナウィルス感染防止のため、以下の点についてご協力をお願いします。
・講座当日は、マスクを着用の上、ご来場ください。受付での手指消毒をお願いします。
・発熱、咳等の症状がみられる場合は、参加をご遠慮ください。
・講座中は定期的に換気を行います。各自衣服にて調節をお願いします。
※今後の感染拡大の状況等により、講座内容の変更等を行う場合があります。